

## 2020 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 12 月 18 日作成)

小委員会名	照明環境規準英文版刊行小委員会		主 査 名：吉澤 望 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (企画刊行運営委員会)		委員長名：持田 灯 主 査 名：岩田 利枝
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>AIJES-L0002-2016 照明環境規準・同解説(日本語版)の英文版(抄訳)を作成する。2019 年度から開始された ISO TC 274/JWG 5 "Lighting for work places" (JOINT WORKING GROUP WITH CIE-JTC 15)における ISO 8995-1:2002 "Lighting of work places - Part 1:Indoor" 屋内作業場の照明基準の改訂に対して、日本からの要望を反映させていくための根拠資料とすること、さらに輝度設計の考え方をベースとした新しい照明基準を国際的に情報発信していくことを目的とする。</p> <p>初年度：2019 年度中に作成した英訳ドラフトを光環境運営委員会内で査読頂き、ネイティブチェックを受け修正した上で、刊行する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：吉澤 望(東京理科大学) 幹事：望月 悦子(千葉工業大学) 委員：岩田 利枝(東海大学)、金谷 末子(㈱VTL)、古賀 靖子(九州大学)、小崎美希(東京大学)、中村 芳樹(東京工業大学)、原 直也(関西大学)、平手 小太郎(東京大学)、宗方 淳(千葉大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2020 年度予算	円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. AIJES-L0002-2016 (English Version) Standard for Lighting Environment
講習会	1. 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. 参加者数 名 2. 参加者数 名
大会研究集会	<del>1. (名称) 参加者数 名</del> <del>(資料名)</del>
対外的意見表明・パブリックコメント等	1.
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 光環境運営委員会内での査読、ネイティブによるチェック内容について対応した。 2. AIJES-L0002-2016 (English Version) Standard for Lighting Environment を刊行した。
委員会活動の問題点・課題	特になし

- \* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- \* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

## 2020 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">A</span> <span>B</span> <span>C</span> <span>D</span> </div>
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>当初の計画通り、2020 年度内に無事に刊行した。</p> <p>また、ISO TC274/JWG5 で改訂作業が進められている ISO 8995-1 “Lighting for workplaces” において、日本から輝度設計の考え方をベースとした新しい照明基準を提案するにあたって、根拠資料となる日本の環境基準を英語で示せるようになった。</p>

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。